

CASBEE®-建築(既存) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(既存)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_EB_2014(v.3.03)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	堺市大浜体育館	階数	地上2F
建設地	大阪府堺市	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	30,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	
竣工年	2021年1月 竣工	評価の実施日	2019年2月12日
敷地面積	18,695 m ²	作成者	土生 達哉
建築面積	9,187 m ²	確認日	2019年2月19日
延床面積	12,968 m ²	確認者	外山 博文



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

個別計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 46%
 ③上記+②以外の 33%
 ④上記+ 20%

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.8

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> アリーナに適したレベルの吸音を行っている。 置換換気空調方式とし居住域の吹出し温度差を少なくしている。 人感センサーによる照明制御を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリーとして円滑化誘導基準に準拠している。 十分なホワイエスペースを確保している。 地元産材の利用。 基準法x1.25の耐震性を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> 大浜公園内の立地のため、既存樹木の残置及び積極的な緑化により、周辺景観に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> 十分な断熱性能の確保。 自然エネルギーの利用。 BEMSによるモニタリングで運営面での省エネに配慮した計画。 	<ul style="list-style-type: none"> 節水型衛生機器の採用。 基礎に高炉セメントの採用。 堺市木材基本方針による地元産材の採用 	<ul style="list-style-type: none"> 大浜公園の景観に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される